

日本超音波医学検査研究会 第10回総会ならびに第10回研究会発表会 プログラム

総 会 1985年3月31日(日)15時50分より
(発表会終了後開催します)

会 期 1985年3月31日(日)

会 場 長瀬産業(株)東京支社 地下1階
〒103 東京都中央区日本橋小舟町5番1号

研究発表会会長 古木量一郎
北里大学病院臨床検査部
〒228 相模原市北里1-15-1
☎0427-78-8111

演者・司会一覧

3月31日(日)

発表時間	演題名	演者	座長
9:00～9:12	9-1 肝癌の脈管内種よう栓超音波像	南里 和秀	
9:12～9:24	9-2 肝脂肪浸潤の超音波診断 —第1報 肝・脾CT比との比較	高坂 登	丹生谷 徹
9:24～9:36	9-3 胃の超音波検査の有用性について	岩下 浩明	
9:36～9:48	9-4 超音波による胸骨旁リンパ節転移の検出	佐久間 浩	
9:48～10:00	9-5 新しいインスタンットB&WフィルムFP-3000Bの使用経験	田谷美代子	井田 喜博
10:10～11:40	特別講演 特-1 超音波検査と技師の役割	竹原 靖明	古木量一郎 大竹 昭
1:00～2:30	シ-1 人間ドック、集団健診における上腹部超音波スクリーニングの経験 シ-2 検診における超音波の役割 シ-3 関東中央病院超音波検査センターにおける技師の役割 シ-4 集団検診に於ける腹部超音波検査 —当院のドック検診を中心として—	飯島 秀人 寺島 茂 久田 祐一 諸井 中	高坂 登
2:40～2:52	9-6 脾描出率と食事(前夜)との関係	山田 清勝	
2:52～3:04	9-7 腹部超音波検査における食事の影響について	後藤ひさ子	小林 久雄
3:04～3:16	9-8 超音波断層法により判定し得た上腹部に限局した腹水の一例	丹生谷 徹	
3:16～3:28	9-9 超音波バルス・ドプラ法による三尖弁閉鎖不全の検討	老野生聰美	
3:28～3:40	9-10 2-Dドップラー法による動脈管を介する左・右短絡の検討	高橋 敏子	遠田 栄一